



カムくん通信



ホームページ↓



美々津小学校だより

3月号②

令和7年3月14日

文責：校長 小野原

仲良し 協力 思いやり 希望あふれる 美々津小

美々津サミットを開催しました！

令和6年度も残りわずかとなりました。最後までどうぞよろしくお願いします。

さて、昨日は地域の方をお呼びして「美々津サミット」を行いました。先日の参観日で高学年が発表した内容を、地域の方にも聞いていただき、その後に子どもたちと一緒にこれからの地域について考えました。子どもたちにとっても、自分たちのふるさとの未来を考えるととてもいい機会になったと思います。私たち教員にとっても、大変学びの多い1年間になりました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。

学年のまとめ、進学・進級の時期です。心配な点、不安な点などありましたら、遠慮なく学校へお知らせください。



ある記事の話から

今日のテーマは『劣等感に立ち向かう子どもを勇気付ける5つの実践』です。

1 「ヨイ出し」をする

子どものよいところほど、「当たり前」に思えて見えにくいもの。ダメ出しばかりではなく「ヨイ出し」をするように心がける。

2 感謝を表明する

ヨイ出しは照れくさくても、感謝なら素直に言えるはず。日常的なことでも、本人は努力しているのだから一つ一つ感謝の言葉を伝える。

3 聴き上手に徹する

子どもが何か話しかけてきたら膝を向けて視線を合わせて聴く。話の途中で内容を勝手に解釈したり助言したりせず、様子をしっかりと観察することが大切。

4 相手の進歩・成長を認める

子どもの成長の成果が見えるまでには時間がかかる。他者ではなく、過去の子どもと比べて、がんばっていること、できるようになったことを認める。

5 失敗を許容する

失敗したのは挑戦したからで、失敗の中に次の成功の種が宿っている。失敗を次に活かすような声かけがあれば、子どもは次も挑戦しようと思える。